

2024年3月期  
第3四半期

決算補足説明資料

2024年2月14日

# 連結業績推移 – 第3四半期

## 24.3期 3Q累計業績

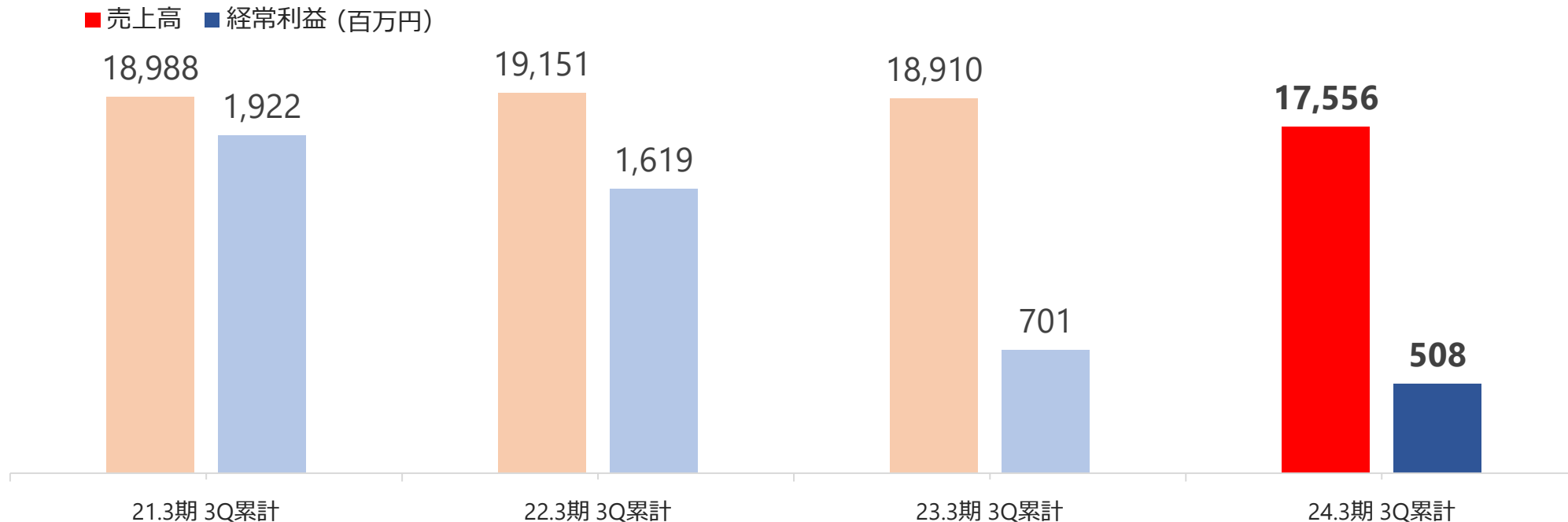
新型コロナウイルス感染症による特需効果の反動、テレビCM放映等のマーケティングコストの増加により、減収減益

<売上高> 前年同期比  $\Delta 1,354$  百万円、増減率  $\Delta 7.2\%$

- ・新型コロナウイルス感染症による特需の反動は緩和されるものの、引き続きその影響を受けたことにより、減収となる。

<経常利益> 前年同期比  $\Delta 193$  百万円、増減率  $\Delta 27.5\%$

- ・売上減少に伴う粗利減、及びテレビCM放映等により販管費及び一般管理費が前期同等で推移したことで、減益となる。



# 連結業績推移 – 第3四半期

## 24.3期 3Q業績

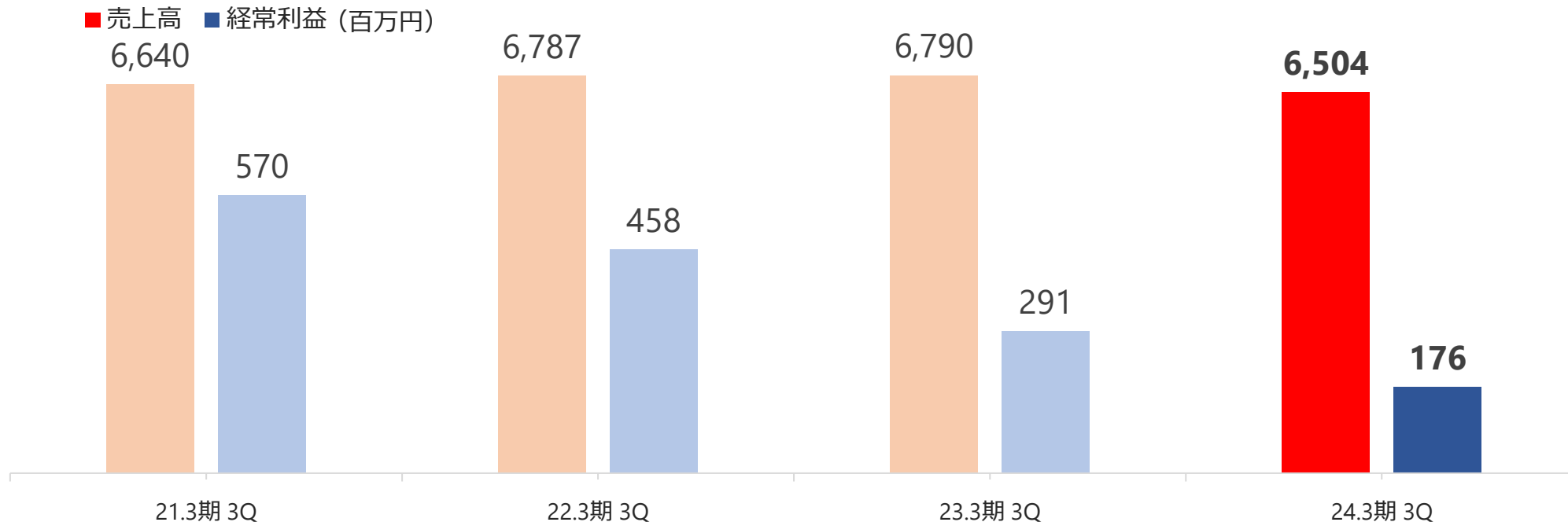
新型コロナウイルス感染症による特需効果の反動、年末年始に向けたテレビCM放映等のマーケティングコストの増加により、減収減益

<売上高> 前期比△285百万円、増減率△4.2%

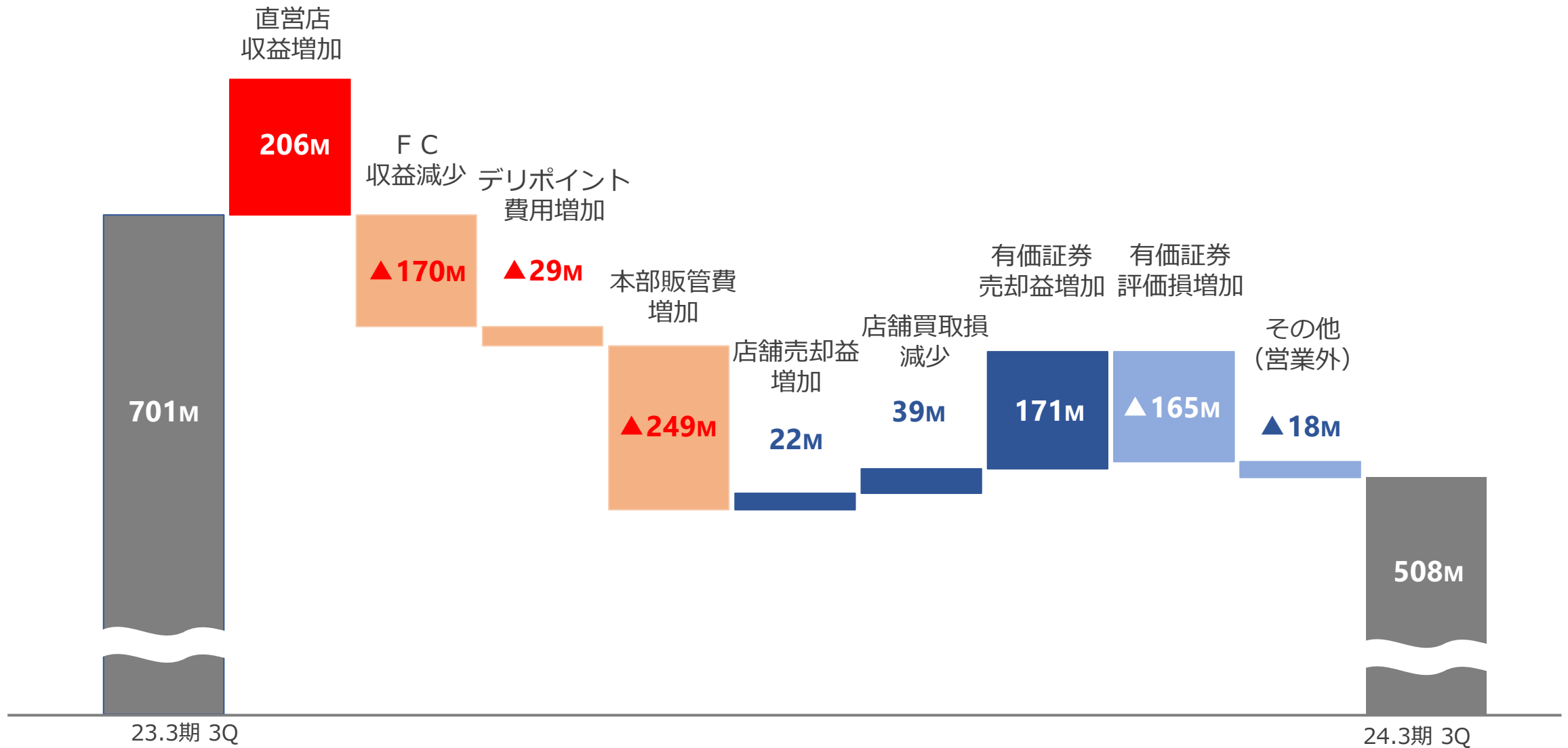
- ・御用納め、年末等のハレの日の売上は順調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症による特需の反動の影響を受けたことにより、減収となる。

<経常利益> 前期比△115百万円、増減率△39.5%

- ・売上高の減少に伴う粗利減、及び年末年始に向けたテレビCM放映等により販管費及び一般管理費が増加したことで、減益となる。



# 経常利益の前期比増減の構成 – 第3四半期



# 店舗数・拠点数の増減

事業形態	ブランド	23.3期末 店舗数	出店	閉店	24.3期 3Q店舗数
宅配事業	銀のさら	382	3	△7	378
	釜寅	227	5	△4	228
	すし上等!	148	2	△14 ※①	136
	銀のさら 和(なごみ)	—	10 ※②	—	10
	DEKITATE	1	—	—	1
宅配代行業業	ファインダイン	17	—	△5	12
その他	和食レストラン	2	—	△1	1
合計		777	20	△31	766

	23.3期末 拠点数	拠点開設	拠点閉鎖	区分変更	24.3期 3Q拠点数
直営店	115	1	△7	△1	108
FC店	272	2	△1	1	274
合計	387	3	△8	0	382

※①② 「すし上等!」から商品内容と価格帯を刷新した宅配寿司「銀のさら 和(なごみ)」へのリブランド検証を直営店の一部店舗で実施のため。

# 連結B/S 対前期末

(単位：百万円)	23.3期末	24.3期 3Q	前期比	ポイント
流動資産	9,600	10,240	+639	<b>資産 +456百万円</b>
(うち現預金)	7,142	6,399	△743	----- 【流動資産】 + 639百万円 ・ 現金及び預金      △ 743百万円 ・ 売掛金              + 1,081百万円
有形固定資産	1,017	961	△55	
無形固定資産	379	355	△23	【固定資産】 △ 183百万円 ・ 投資損失引当金   △ 150百万円 ・ 投資有価証券     △ 240百万円
投資その他資産	2,542	2,438	△103	
<b>資産合計</b>	<b>13,539</b>	<b>13,995</b>	<b>+456</b>	<b>負債 +476百万円</b>
流動負債	3,594	4,518	+923	----- 【流動負債】 + 923百万円 ・ 買掛金             + 989百万円 ・ ポイント引当金   + 50百万円
(うち1年内有利子負債)	616	613	△2	
固定負債	2,813	2,365	△447	【固定負債】 △ 447百万円 ・ 長期借入金       △ 448百万円 ・ 未払法人税       △ 124百万円
(うち1年超有利子負債)	2,263	1,814	△448	
<b>負債合計</b>	<b>6,407</b>	<b>6,883</b>	<b>+476</b>	<b>純資産 △19百万円</b>
株主資本	7,015	6,968	△46	----- 【株主資本】 △ 46百万円 ・ 四半期純利益     + 221百万円 ・ その他有価証券 評価差額金       + 26百万円 ・ 新株式の発行     + 23百万円 ・ 配当金            △ 291百万円
純資産合計	7,131	7,111	△19	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,539</b>	<b>13,995</b>	<b>+456</b>	

# 取り組み：年末年始に向けたテレビCM

当社グループは、年末年始の需要喚起及び認知拡大を目的として、テレビCM放映を実施。

ブランドの未認知・未注文層の新規顧客の獲得を目的に、年末年始限定商品を中心に放映しました。



# 取り組み：大人気動画クリエイターとコラボした『東海オンエア祭』開催！

当社グループは、大人気動画クリエイター「東海オンエア」とコラボした『東海オンエア祭』を開催。

『東海オンエア祭』として“銀のさら”×“東海オンエア”のコラボ動画での特別企画、コラボ桶特典のオリジナルクリアファイルや、プレゼントキャンペーンなどを行いました。



寿史に残る伝説



三河



# 取り組み：魚の鮮度研究『魚の品質規格標準化プロジェクト』 のアドバイザーとして参画

当社グループは、ソフトバンク株式会社等が主体となり形成した、魚の価値向上を目的とした『魚の品質規格標準化プロジェクト』のアドバイザー業務を担う企業として参画しました。

海への感謝の気持ちのもと、様々な取り組みへ参画し、日本はじめ世界の水産業界に貢献できるように努めてまいります。





***RIDE ON EXPRESS***  
***HOLDINGS***